## 2025年度 修士論文中間発表 (ポスター発表@8号館7,8階 東エレベーターホール) 10月7日(火)、10月8日(水) 10:00~17:00

## プログラム

10月7日(火)	P1-1	7階	菅澤 大樹	地形・地質	中期更新世以降の河成礫に発達する風化皮膜について 一栃木県宇都宮地域における事例—
コアタイム	P1-2	7階	本間 海那	地形・地質	新潟県寺泊海岸における沿岸方向の海岸砂移動速度の定量化 一長石粒子の残存ルミネッセンス信号を用いた試み一
12:30 - 14:00	P1-3	7階	田倉 遥生	気候	温帯低気圧の強さが大気の川に与える影響と緯度によるその違い
	P1-4	7階	三芳 拓葵	気候	夏季の東シベリアにおける極端現象の気候的特徴
	P1-5	7階	横山 さくら	気候	東京西部における夏季強雨事例の雨滴粒径分布および降水域の水平・鉛直構造の時間変化
	P1-6	8階	手塚 麻里	環境地理	太陽光発電の設置が土壌生成に及ぼす影響 一土壌大群に着目して一
	P1-7	8階	上谷 飛翔	地理情報	Sentinel-1時系列データを用いた森林伐採検出における地形的影響の評価 一日本における森林伐採地を対象として一
	P1-8	8階	間宮 千皓	地理情報	茨城県久慈川流域の洪水被害を軽減するための水害防備林の配置について 一常陸大宮市小貫から常陸太田市松栄町および中野町までを対象に一
	P1-9	8階	多田 智貴	都市・人文	新型コロナウイルス感染症流行前後における日本人観光客の訪問地分析 一フォートラベルに投稿された東京都の旅行記を対象として一
	P1-10	8階	山本 将大	都市・人文	GTFSデータを活用した高解像度な近接性解析ツールの比較 一山形県村山地方の医療機関を例に一
10月8日(水)	P2-1	7階	田中 宏沖	地形・地質	富士火山東斜面で発生した御殿場岩屑なだれの堆積過程
コアタイム	P2-2	7階	大曽根 尚輝	地形・地質	福島県南西部,阿賀川流域における段丘発達
12:30 - 14:00	P2-3	7階	川畑 美桜子	地形・地質	外来テフラを用いた伊豆大島N3噴火以降のテフラ層序
	P2-4	7階	神馬 菜々美	地形・地質	歴史資料に基づく鳥海山1800-1804年噴火の再検討
	P2-5	7階	土屋 日菜	気候	機械学習を用いた九州地方における類似した循環場に限定した梅雨期の線状降水帯発現予測
	P2-6	8階	田中 達也	気候	東京における冬季降水と大規模循環場の年々変動
	P2-7	8階	佐藤 シェーン功大	環境地理	本州の温帯域における針広混交林の成立機構と植生地理学的位置づけ
	P2-8	8階	山崎 悠太	環境地理	八丈島における土壌環境との関係からみた樹木の機能形質に与える雲霧の影響
	P2-9	8階	高見 創太	都市・人文	東京大都市圏における大学立地と学生数の変動

注1:ポスターは10月7日 (火) 10時までに指定のパネルに掲示してください (発表者全員)

注2:本発表会は、博士前期・後期課程の「地理環境科学特別セミナーII, IV, VI, VII」に該当します。 必ずコアタイムの議論に参加し、ポスター横に添付した用紙に出欠確認の記名をしてください。

2025年度 卒業論文中間発表(ポスター発表@8号館8階 東エレベーターホール) コアタイム 10月8日(水)12:00~13:00

P2-10 8階 真澄 隆信 都市・人文 八王子市の町名の由来の調査と系統の分布特徴を分析する